



必要だと思いますか？

このことを通して、どのような関係を作ることが

それぞれ今までどのようなことを感じてきましたか？

あなたが指示を出す立場にあったとき、反対に指示を受ける立場にあったとき、そ

ける人との関係について振り返ってください。

* 教会での役割を担当するとき、信徒どうしとの関係において、指示する人と指示を受

て役割が解かれたりするものと、そうでないものとを分けてみてください。

のようなものがあるか、思いつくものをあげ、それらの中で、任期があったりやが

* 司祭・信徒いづれにとっても、教会の中にはさまざまな職務や役割があります。ど

◇分ち合いのフーヴ◇

は、委ねられた人にしかできないものもあることをわきままえなければなりません。

全体から、あるいは全体を代表する司祭からの委任によるのであって、その役割について

せん。ひとりの信徒としてはみな対等であつても、特定の役割が与えられるのは、共同体

さらに、特定の奉仕職を担う人の役割を尊重しなければならぬことも忘れてはなりま

の「お手伝い」や「付け足し」のように見なしはならないのです。

とします。したがって、お互いの密接な協力関係は非常に大切ですが、信徒奉仕職を司祭

る奉仕職」は「信徒奉仕職」を必要とし、「信徒奉仕職」も「叙階による奉仕職」を必要

ことを意味します。ですからその役割は、司祭に従属するものではありません。「叙階によ

このことはまた、信徒奉仕職は、司祭の叙階による奉仕職とは異なる独自のものである

でない、ということに注意しなければなりません。

ほかの信徒の上に立つわけでもなく、司祭にだけ認められた役割まで担うようになるもの

せん。ですから、信徒は基本的にみな同じ信徒であつて、信徒奉仕職を担うからといって

を取るとしても一時的なもので、秘跡である叙階のように身分にかかわるものではありません

は、叙階の秘跡に基づき<司祭(司教 助祭を含む)>だけです。信徒奉仕職は、任命という形

<かのように考えてはなりません。教会の中でほかの人と区別されて特別の役割を担うの

の人であることは確かです。しかしだからといって、その人たちがなにか特別な地位に着

「自発的な奉仕」は、すべてのキリスト者が担うにしても、「奉仕職」を担うのは一部

12. やっぱりそういう人は特別でしょ？